

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	11. ミレニアムセンター佐倉施設整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	ミレニアムセンター佐倉

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	0	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	16,164
							基本施策1 コミュニティ	令和3年度 0
								令和4年度 15,789
								令和5年度 375
							施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	令和6年度 0
							令和7年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		14,447

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							14,447

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ミレニアムセンター佐倉の修繕等施設整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 免震装置定期点検 ・ 空調関係修繕工事 ・ 京成佐倉駅北口連絡通路軌道上外壁等修繕 	<p>(事業の目的) 開館20年が経過したミレニアムセンター佐倉では、施設の経年劣化箇所が増加傾向にある。また、更新時期を経過している設備もあるため、それらを修繕・更新することで、引き続き市民や利用者に対して安心して満足感の高いサービスの提供を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 引き続き利用者が安心して快適に施設を利用することができ、市民サービスの向上に繋がります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 年々不具合箇所が増加し、また、更新時期を経過している設備もあるが、予防修繕が認められないため、一部の修繕となっています。そのため、修繕後も新たな不具合箇所の発生や修理部品の調達が困難になるなどの問題点が想定されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 推奨期間10年を経過した免震装置の定期点検を行います。</p> <p>令和3年1月に京成佐倉駅北口連絡通路の構造物の一部である防火石膏ボードが駅軌道敷地内に落下し、応急的な撤去作業を実施したが、今後の安全対策のため、復旧修繕を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	2,750	0	2,750
12	11,697	0	11,697

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額